



株式会社 ムロコーポレーション

2023年3月期第2四半期 決算説明会

2022年12月9日

東京証券取引所（スタンダード市場）

<https://www.muro.co.jp>

I . 2023年3月期 第2四半期決算概況

II . 2023年3月期の見通しと今後の戦略

I . 2023年3月期

第2四半期 決算概況

1. 自動車業界の動向

- 国内生産は前年同期比3.1%増の372万台*、国内販売は同6.2%減の192万台*、輸出は同2.1%増の185万台*となった。*2022年4月～9月累計（2022.11.30時点）
- 日系自動車メーカーの海外生産台数は、前年同期比1.6%減の832万台*となった。*2022年1月～6月累計（2022.11.14時点）

注）一般社団法人日本自動車工業会 統計データより

2. 当社事業の状況

● 金属関連部品

当社個別売上では客先各社の減産等により減少したものの、円安により海外子会社の円換算売上が増加した。そのほかにも、製品立上りに伴い中国子会社（MTXH）の売上が増加したこと、タイ販売子会社(3MT) が65期の第3四半期連結累計期間から連結対象になったこと等により、売上高は前年同期に対し微増となった。

● 樹脂関連部品

いがり産業では客先の減産を受けて売上が減少したが、タイ子会社(ISK-T) の売上が増加したことにより売上増となった。

● その他

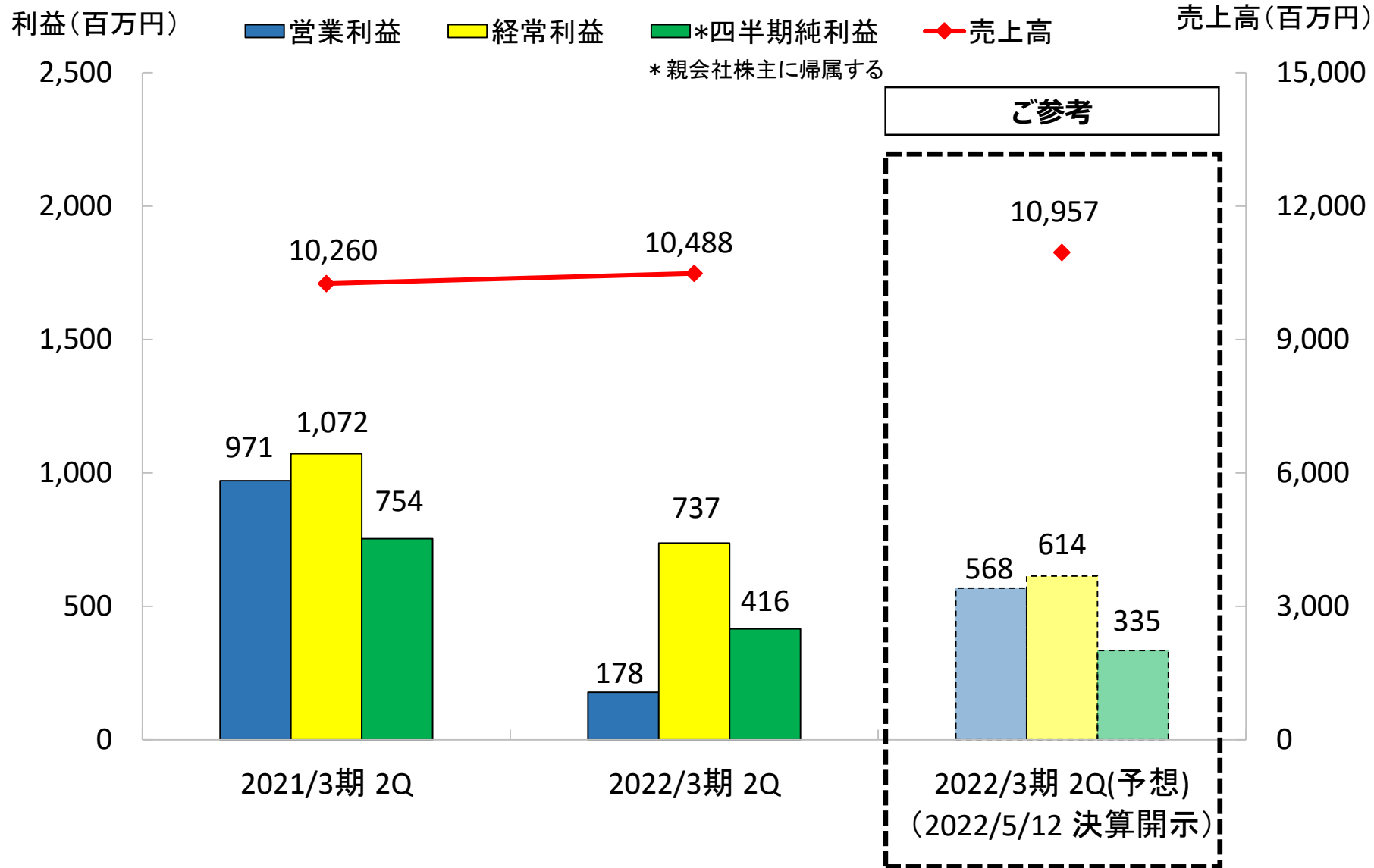
海外は住宅需要が旺盛で、米国と欧州、カナダ、南米、韓国で売上が増加した。国内はトラック減産の影響があったが、建築向けの新規販売が貢献し、売上増となった。

3. 連結業績

売上高	:	10,488百万円（前年同期比2.2%増）
親会社株主に帰属する四半期純利益	:	416百万円（前年同期比44.8%減）

売上高・利益の推移

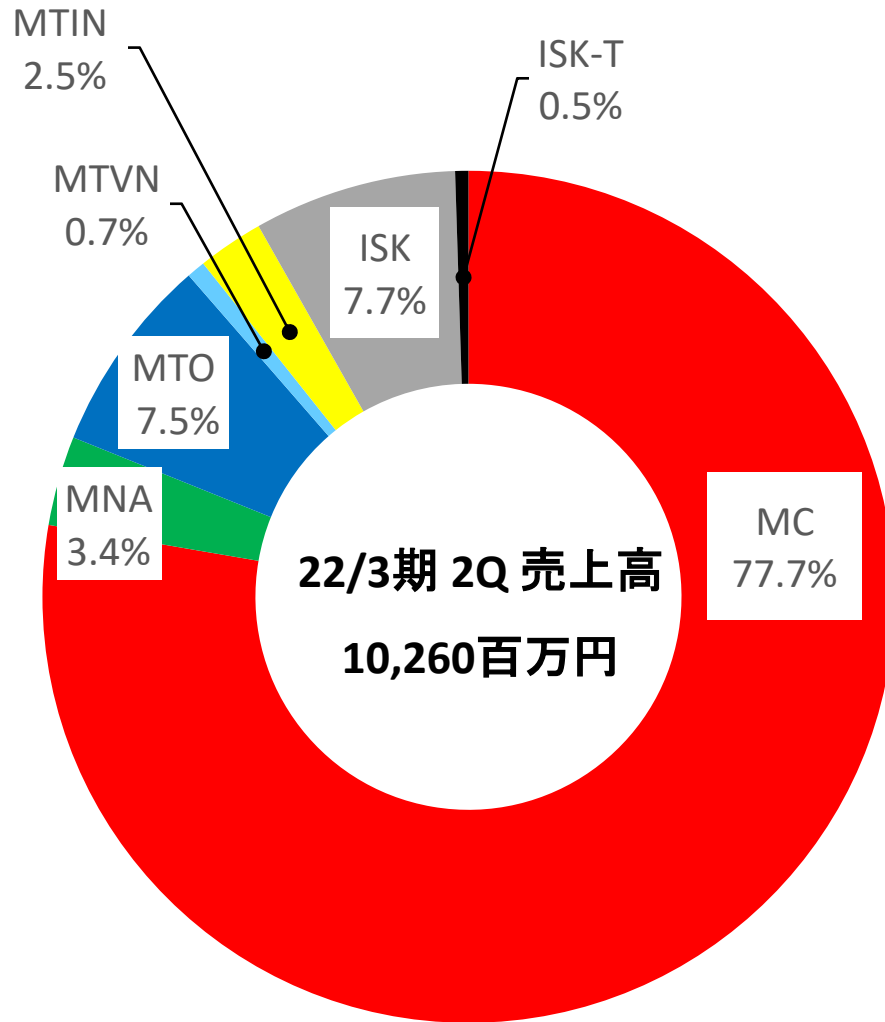
連結



*百万円未満切捨

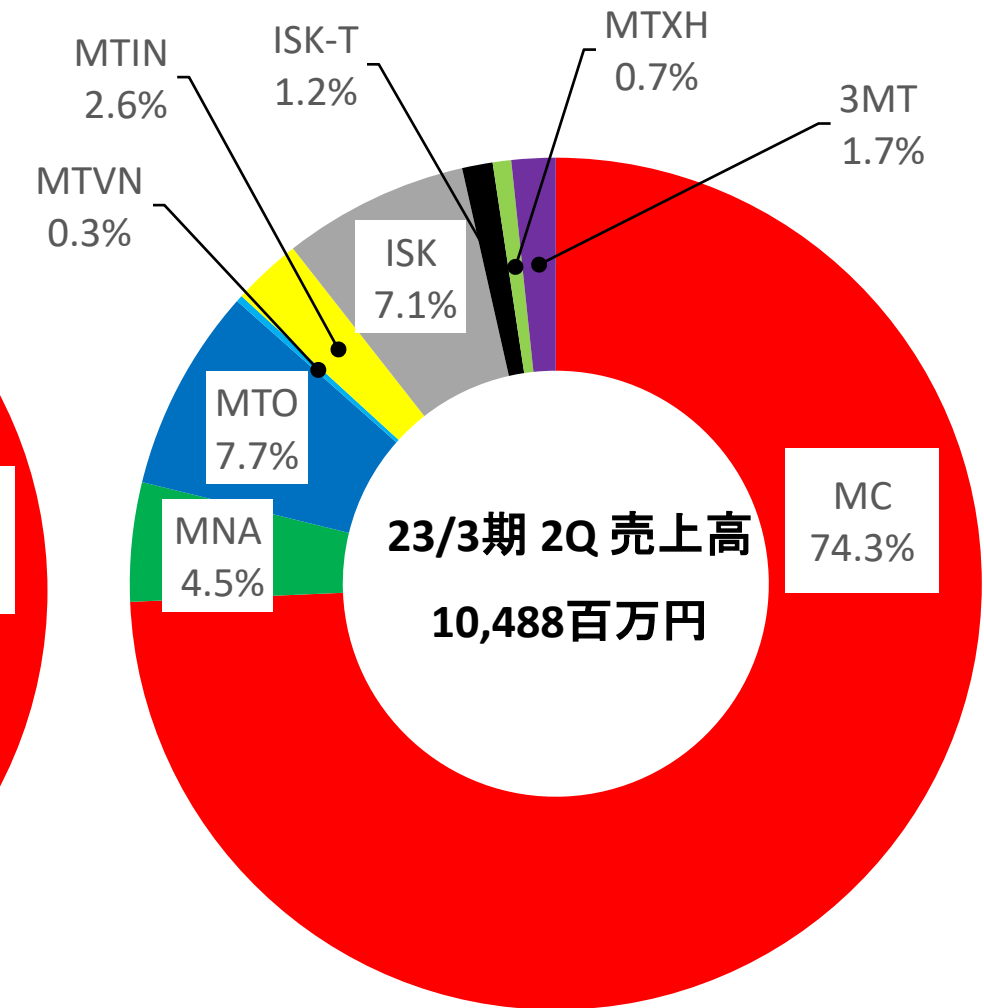
グループ会社の売上比率

連結



*MTO、MNA、MTIN、MTVN、ISK-T
2021/12期 2Q

* 上記グラフは内部取引消去後の売上比率を表わしています。

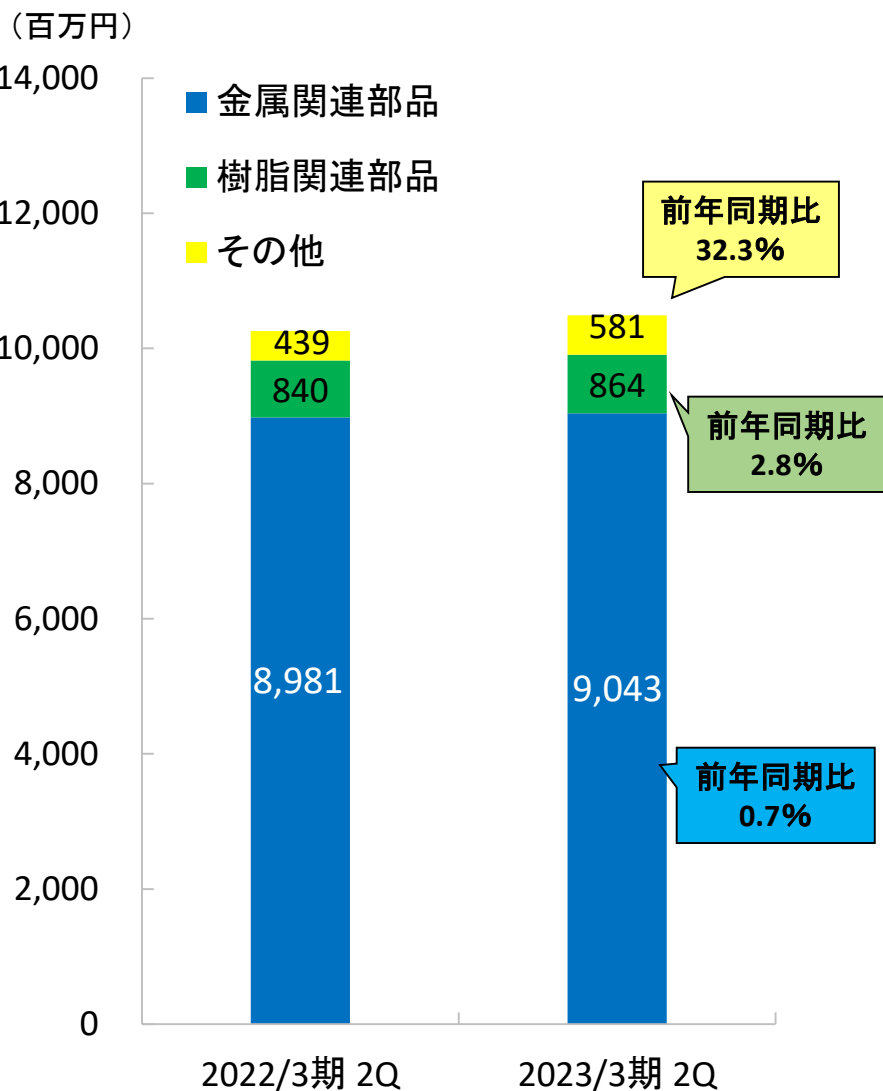


*MTO、MNA、MTIN、MTVN、ISK-T、MTXH、3MT
2022/12期 2Q

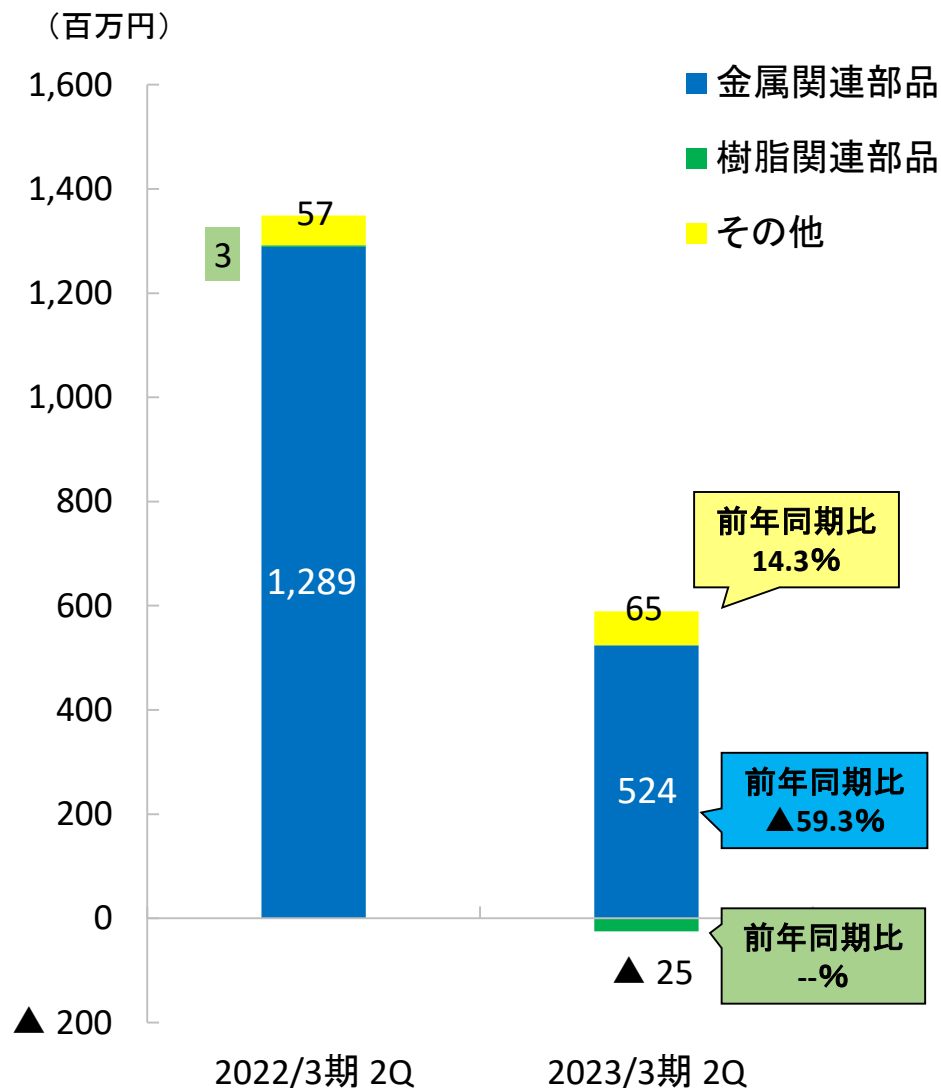
セグメント別 売上高・利益の推移

連結

売上高



セグメント利益

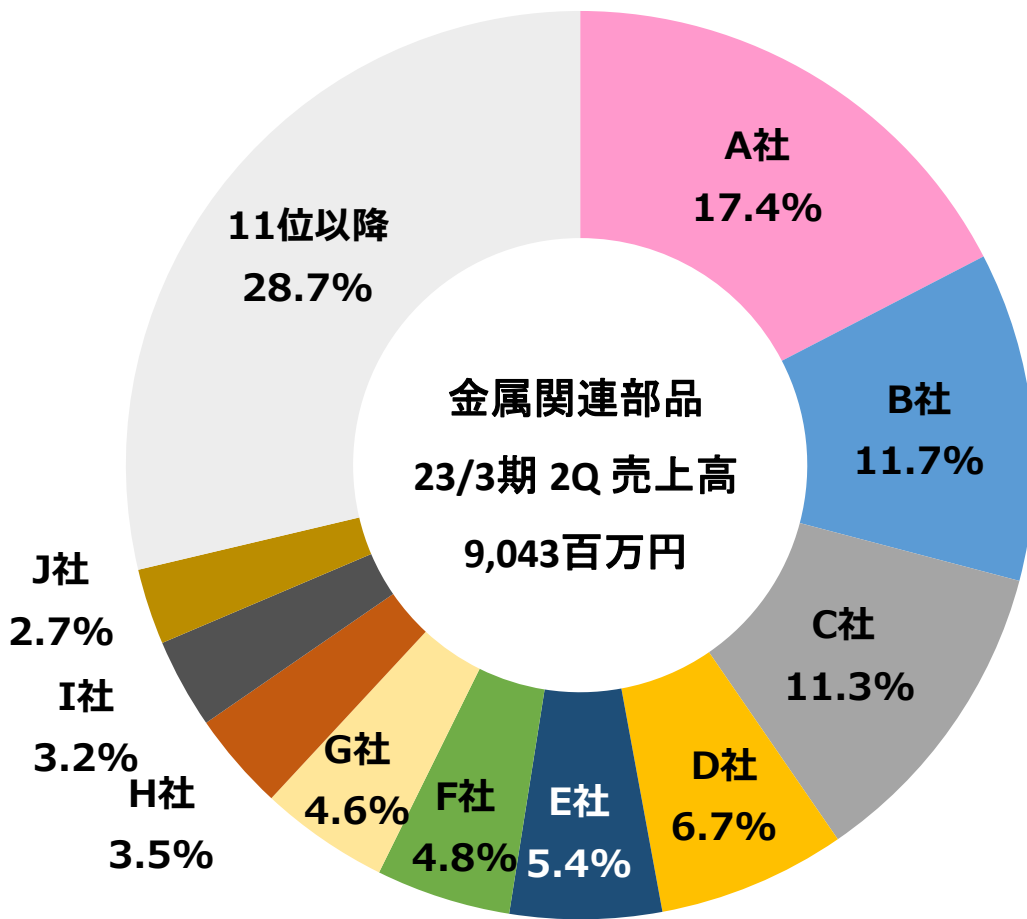


*百万円未満切捨

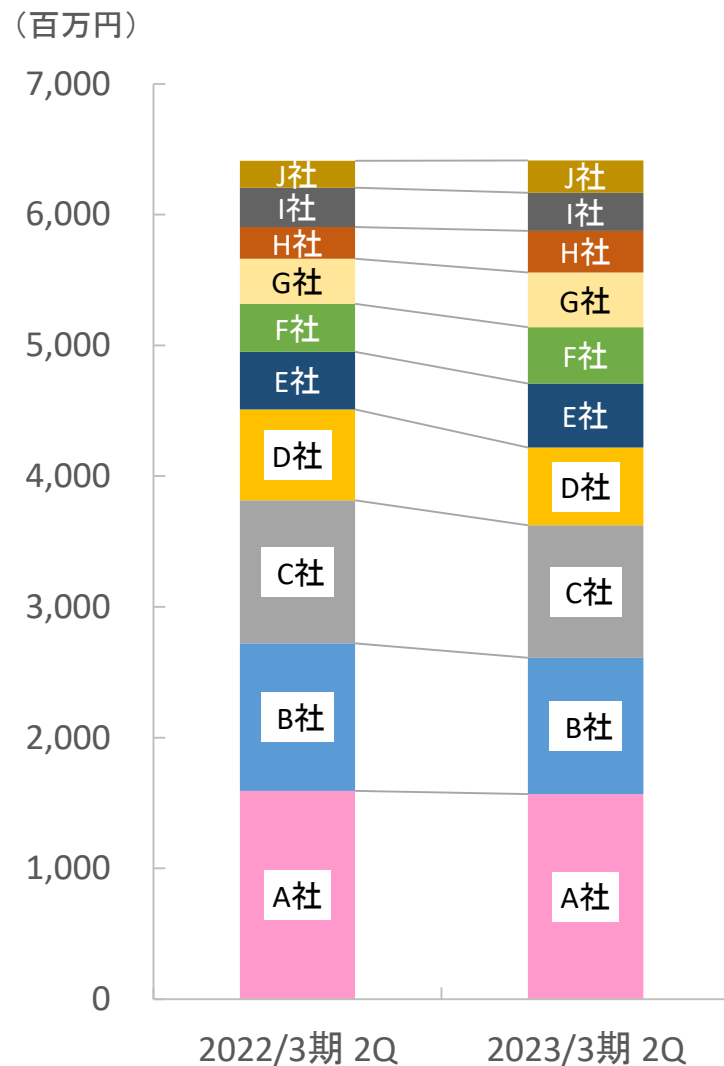
金属関連部品 取引先別売上高

連結

取引先別売上高(実績)上位10社



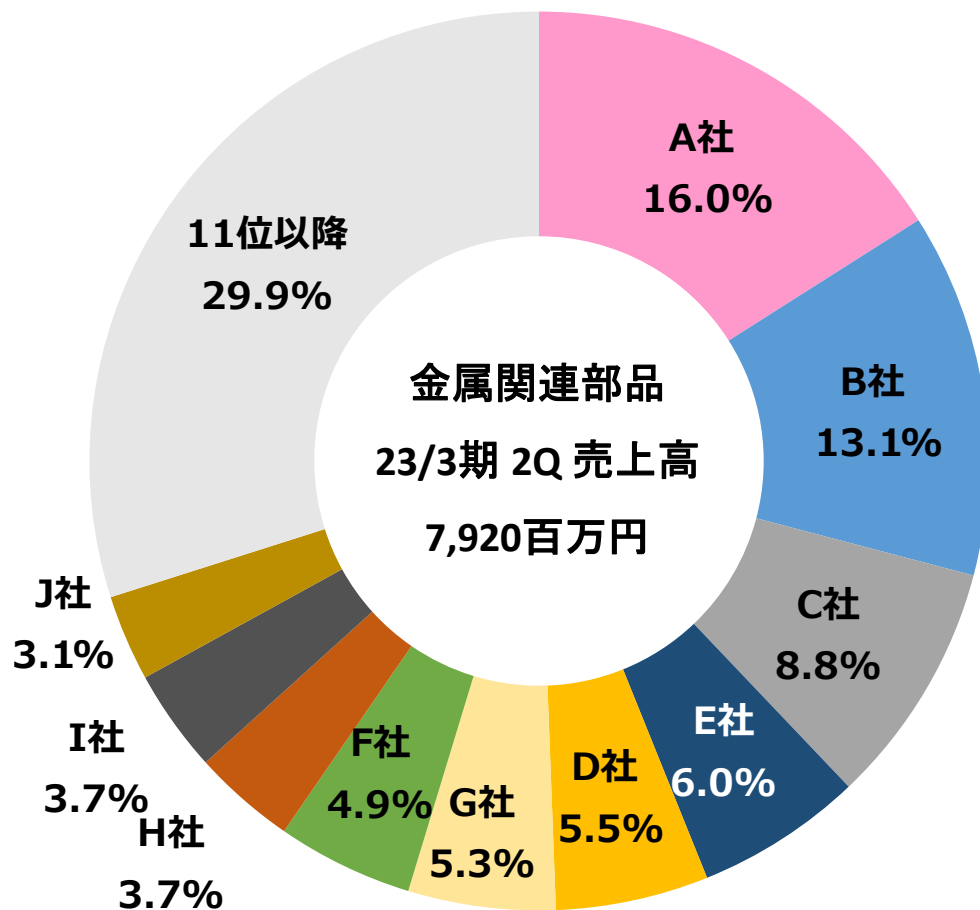
※前年同期実績 : 8,981百万円



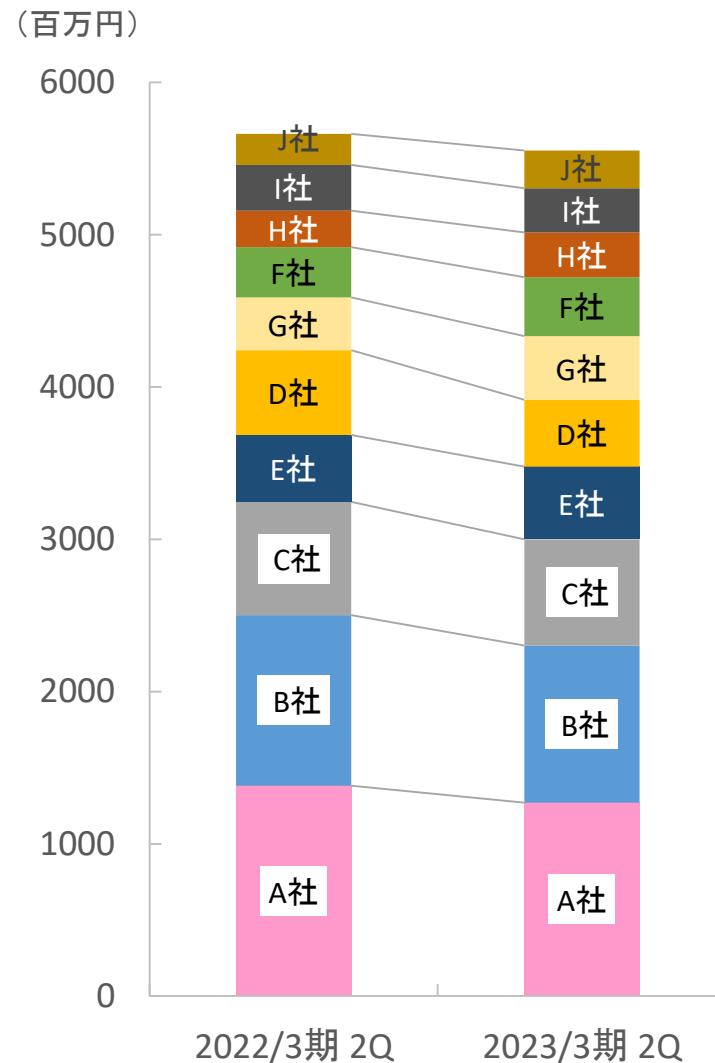
金属関連部品 取引先別売上高

単体

取引先別売上高(実績)上位10社

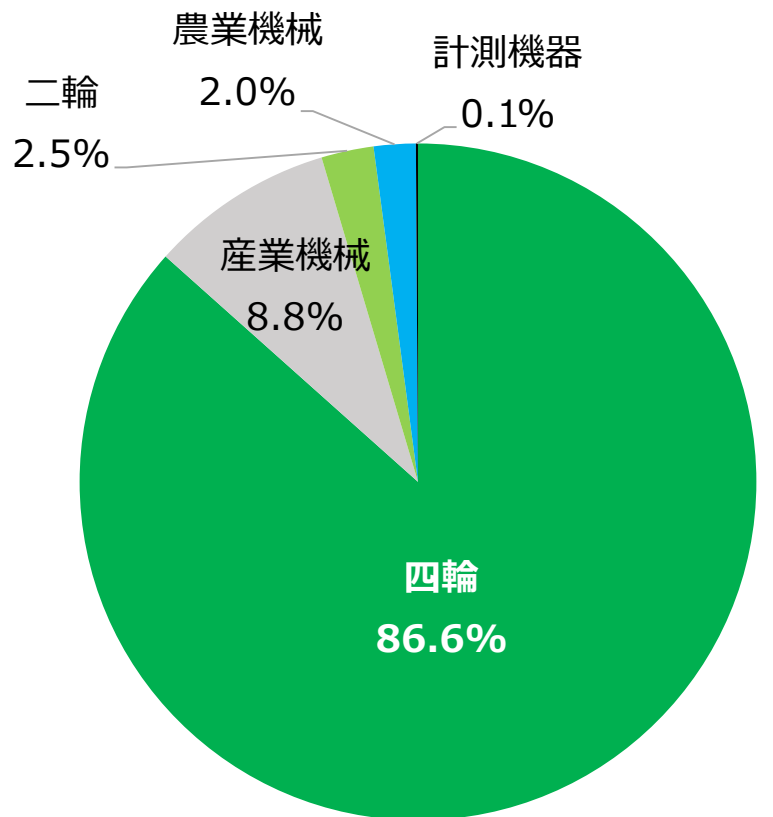


※前年同期実績 : 8,075百万円



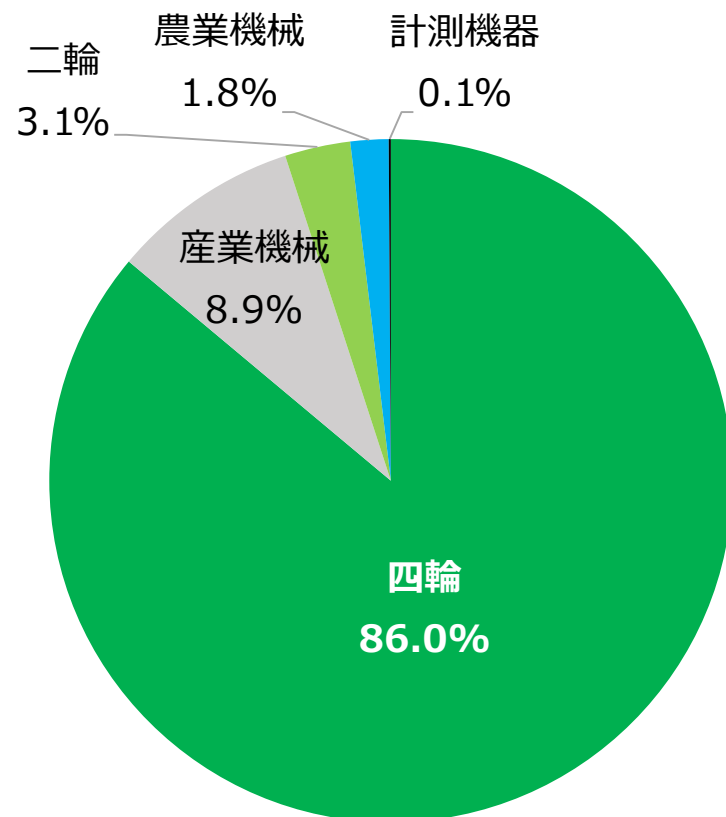
金属関連部品事業 セグメント別売上比率

単体



■ 四輪 ■ 産業機械 ■ 二輪 ■ 農業機械 ■ 計測機器

2022/3期2Q
売上高 8,075百万円

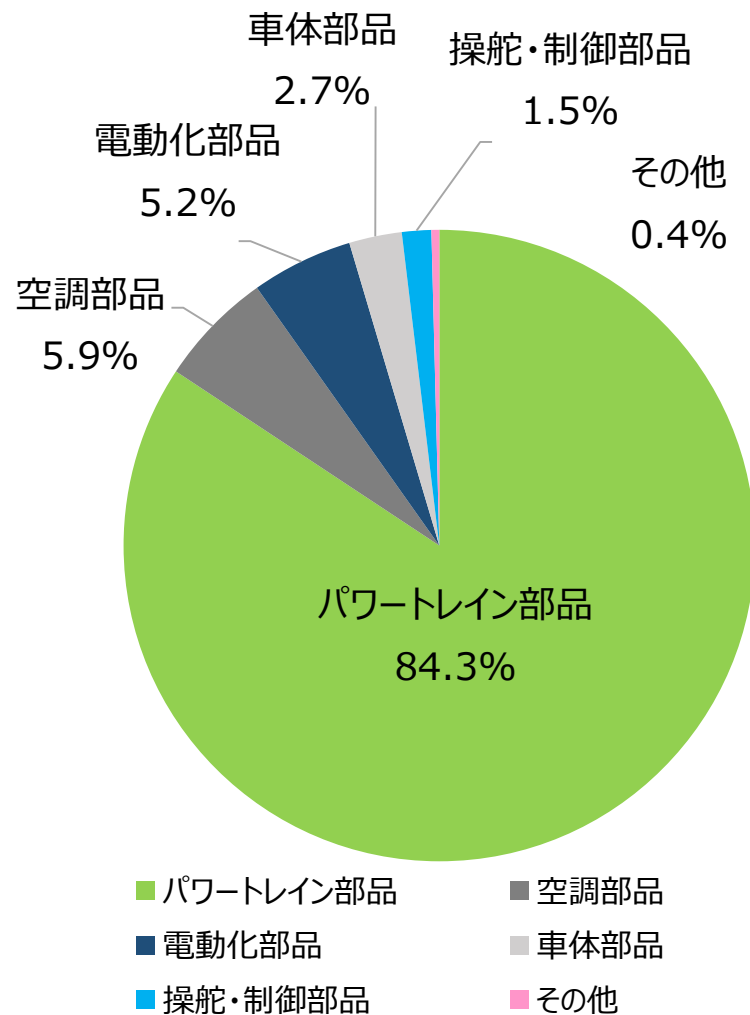


■ 四輪 ■ 産業機械 ■ 二輪 ■ 農業機械 ■ 計測機器

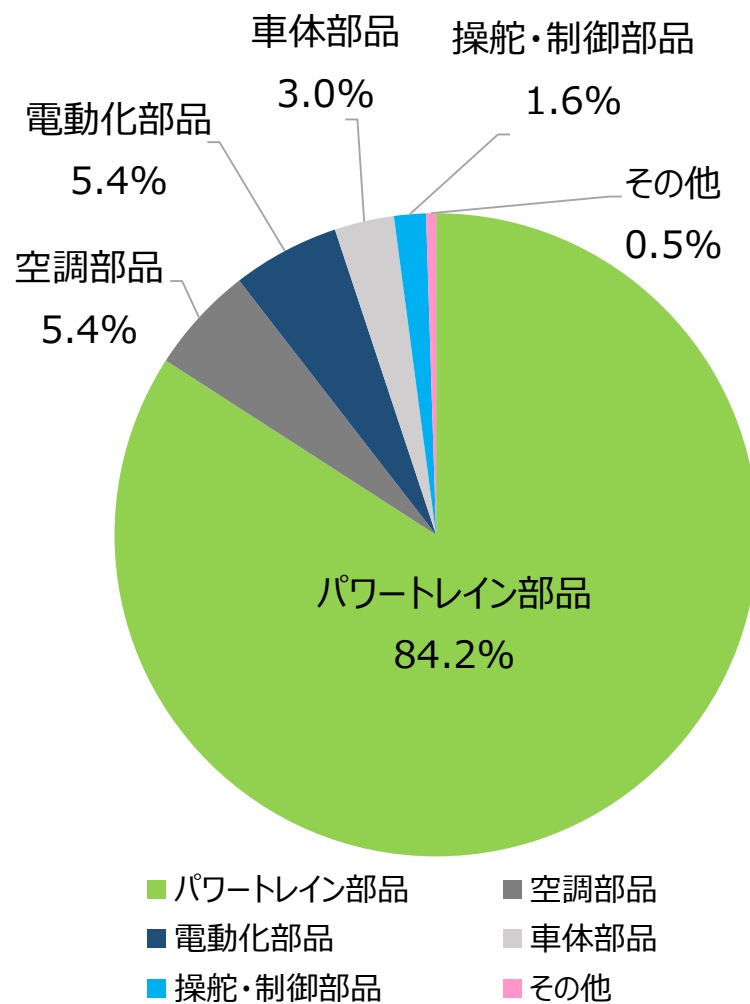
2023/3期2Q
売上高 7,920百万円

金属関連部品事業 四輪売上比率

単体



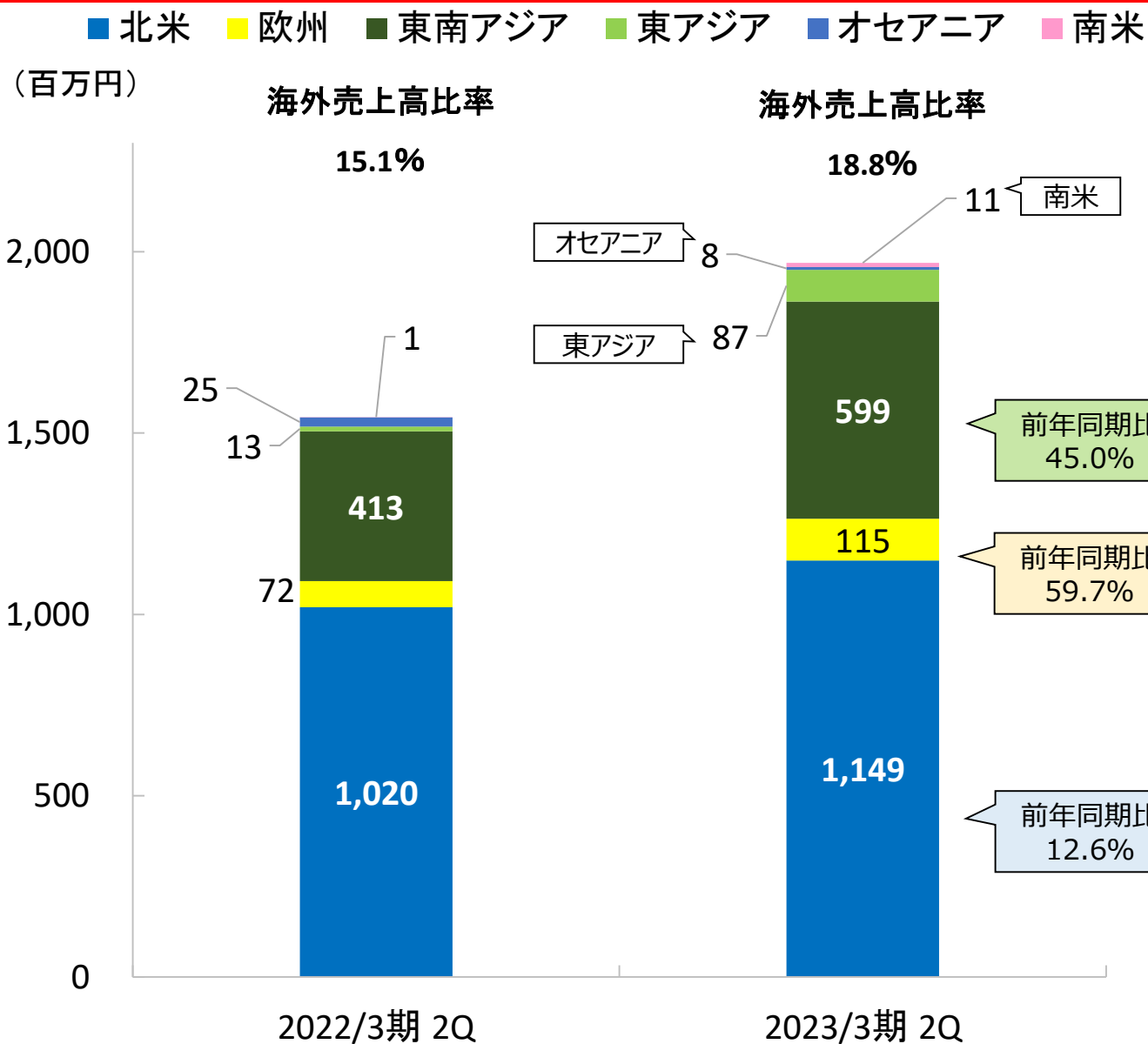
2022/3期2Q



2023/3期 2Q

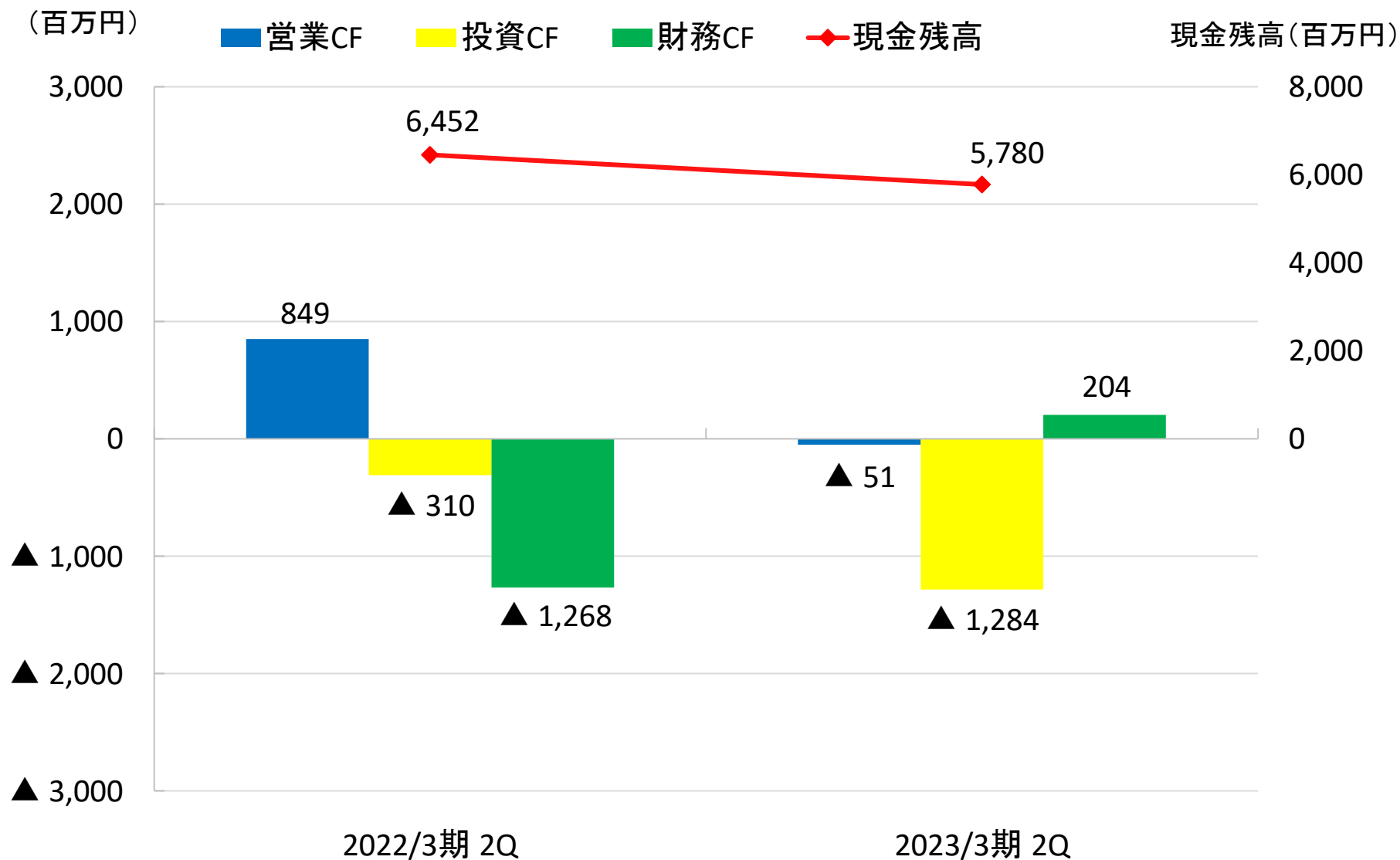
海外売上高

連結



キャッシュ・フロー

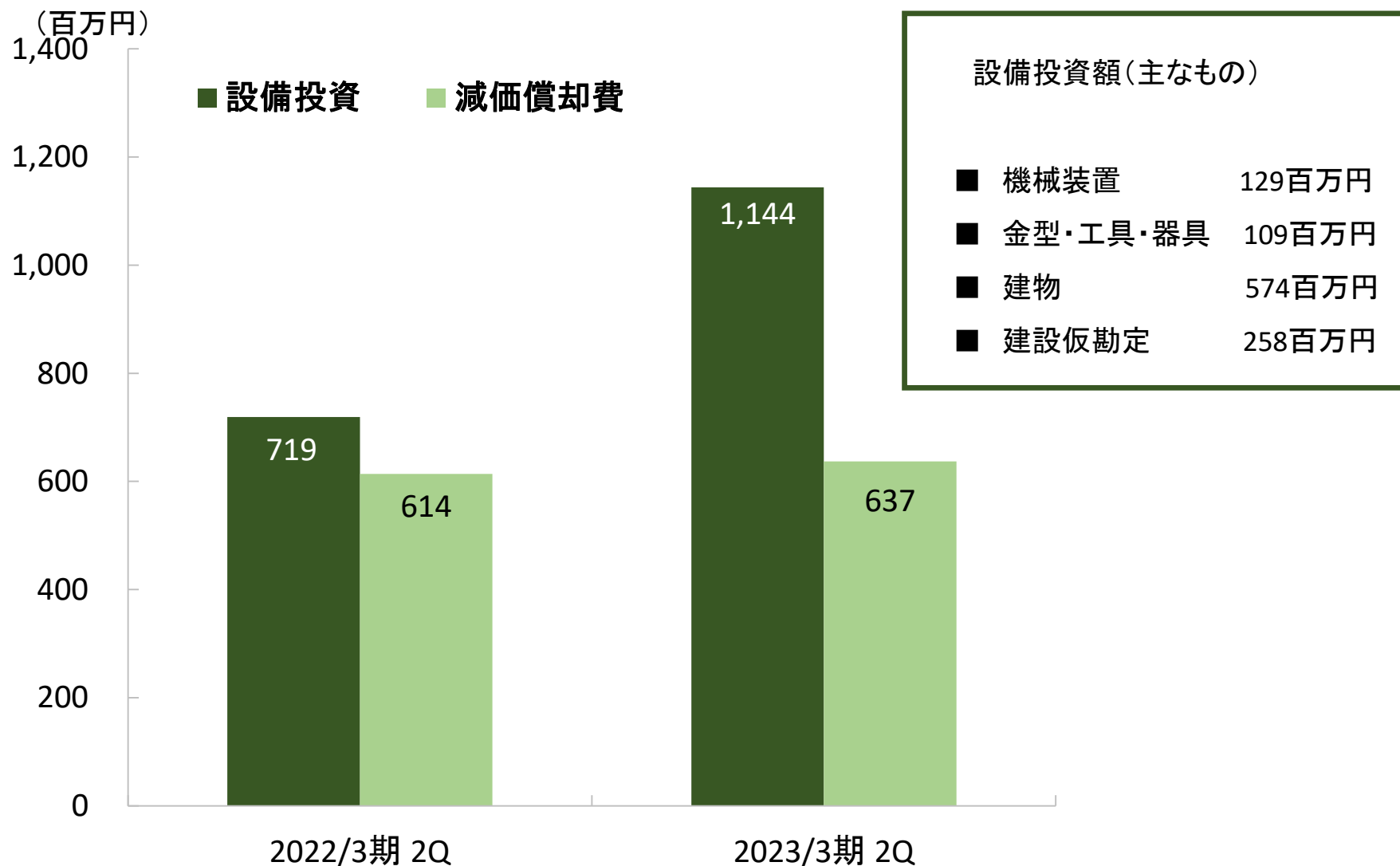
連結



*百万円未満切捨

設備投資・償却費

連結



*百万円未満切捨

Ⅱ． 2023年3月期の見通しと 今後の戦略

自動車業界の動向

半導体不足が継続することが予想されていることに加え、ロシアのウクライナ侵攻に伴う原材料やエネルギー価格のさらなる高騰や、中国・上海市のロックダウンなどで部品供給や物流に遅延が生じており、今後も部品不足による減産の影響が予想される。

連結業績予想

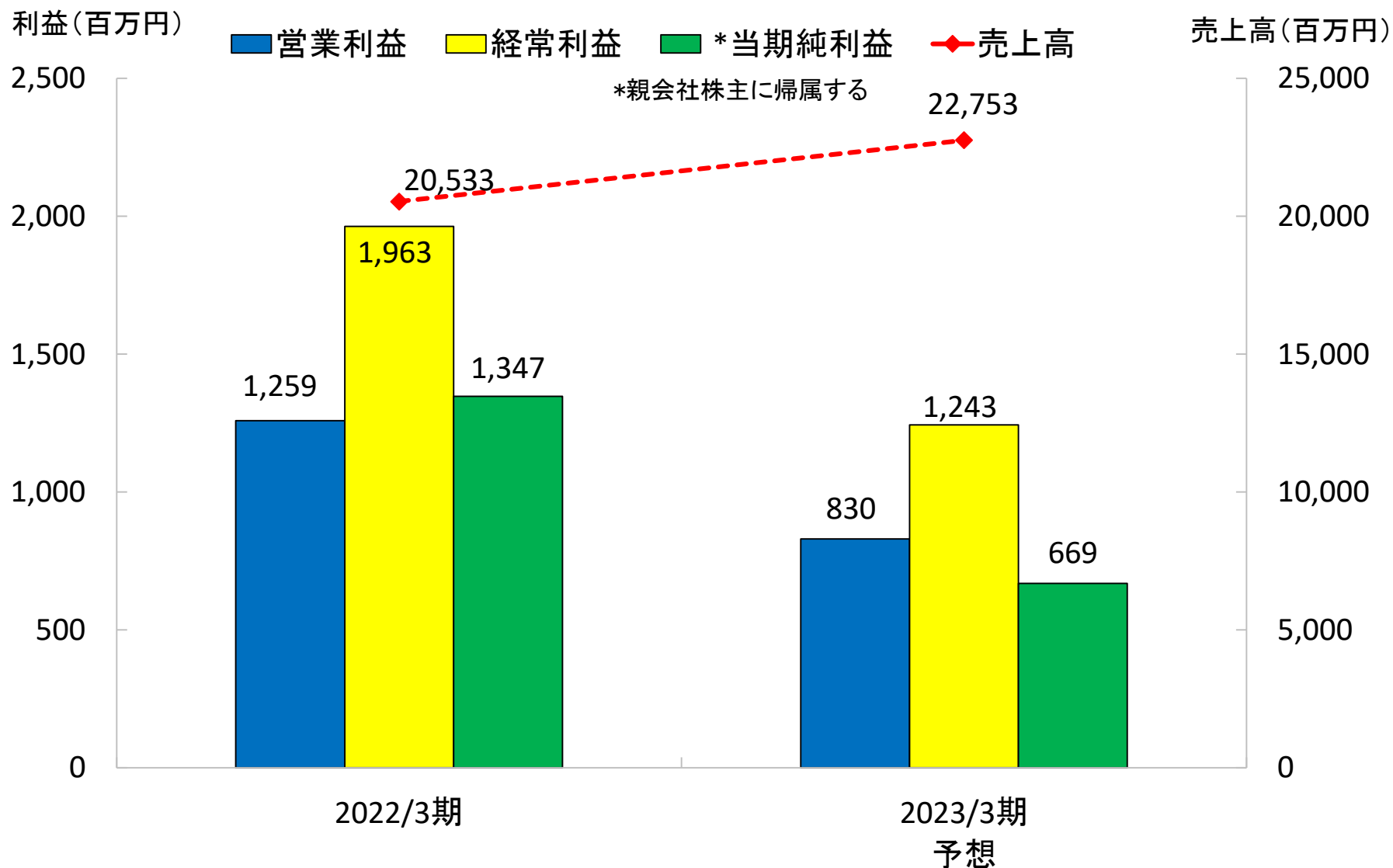
売上高 : 22,753百万円（前年比 10.8%増）

当期純利益 : 669百万円（前年比 50.3%減）

原材料の高騰及び資源コストの上昇による経費増と減産下での生産効率低下が考えられることから前年比売上増・利益減を見込んでいます。

2023/3期の売上高・利益予測

連結



*百万円未満切捨

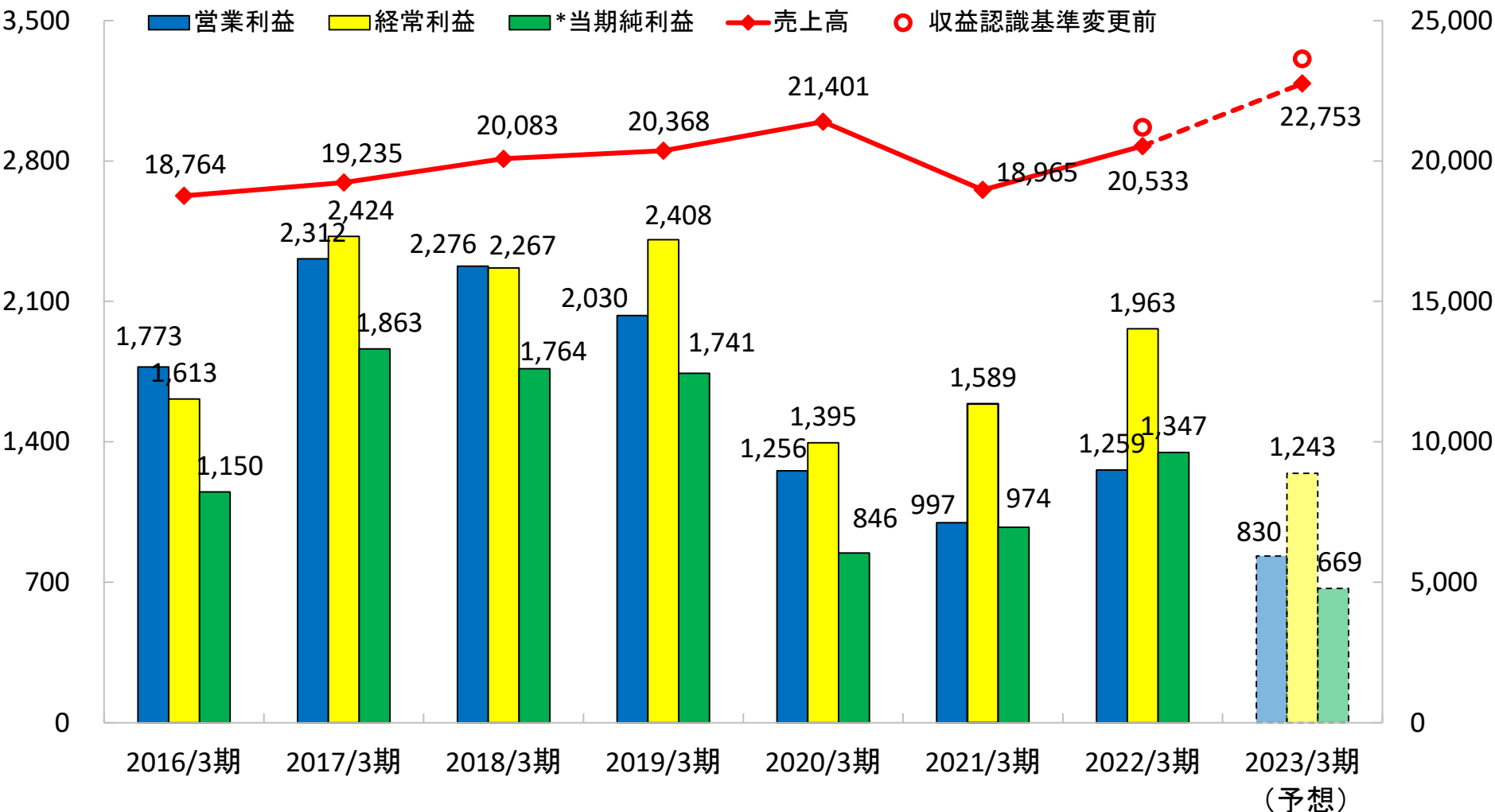
売上高・利益 推移

連結

利益(百万円)

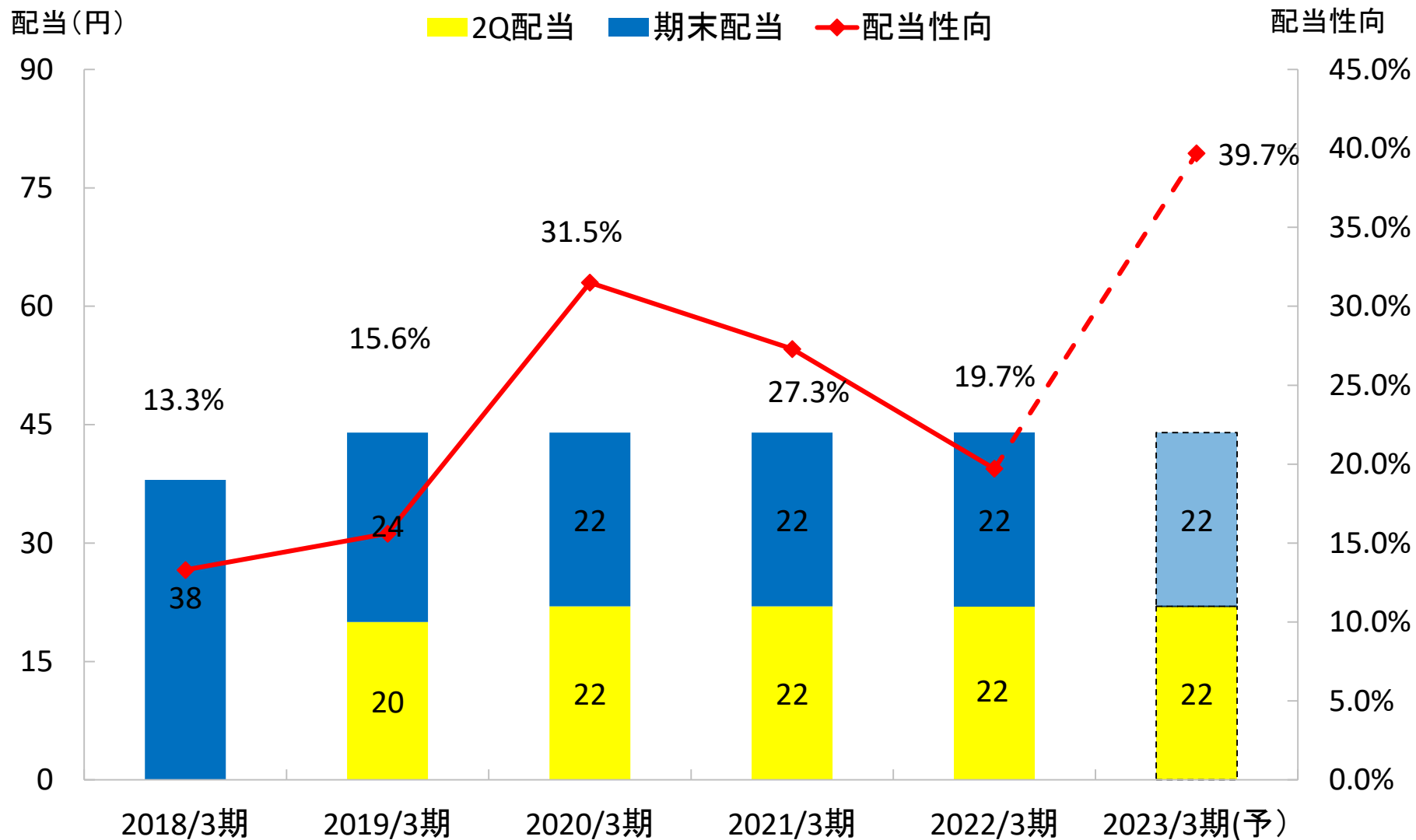
*親会社株主に帰属する

売上高(百万円)



*百万円未満切捨

配当の状況



目標 電動化に対応しつつ、生き残りに向け新たな収益構造を確立する

- ◆ 新規事業の創出
- ◆ 事業ポートフォリオ再構築

戦略

- 全社
 - カーボンニュートラルの推進
 - 安全と品質（SQ）の取り組み強化
 - 自動化・合理化投資の推進
 - 人材確保の取り組みと働き方の見直し
- 金属関連部品事業
 - 事業領域の拡大と見直し
 - 中国市場における事業拡大
 - 海外子会社を活用し、現地供給体制の強化
- 樹脂関連部品事業
 - 金属＋樹脂製品の製品開発
 - 産学連携による事業創出（宇都宮大学）
 - 自社商品開発の検討
- その他
 - 既存品のグローバル市場での拡販
 - 産学連携による事業創出（日本大学）
 - 新製品開発の強化

ご参考

当社トピックスの紹介

① IATF16949およびその他認証取得状況

✓ ムロコーポレーション

2022年8月末に2nd審査、10月末に認証確定で登録証発行段階
登録証発行：2022年12月中旬予定

✓ ムロテック オハイオ (MTO)

2022年12月に審査予定

✓ その他 子会社の認証取得予定

MCI・KKP：ISO9001

MTXH：ISO14001



清原工場

② Vislider 新モデル発売

2022年9月に新モデル「VL42 シリーズ」 新発売



疲労軽減グリップを採用

セットの手間を大幅に軽減



従来の工具を用いた調整が不要になり、工具なしでの調整が可能に。



ビスロープの供給は、挿入するだけ。



ビスロープとビットの脱着は、レバー操作だけ。

昨年8月に販売開始した長尺ネジ対応モデル「VL42-FXL」に続き、ラインナップを3機種追加

NEW 建築向けモデル

VL42-FD

NEW トラック床貼り向けモデル

VL42-FL

NEW 木造住宅ネダレス工法用モデル

VL42-FL-ND

CLT・LVL用大規模建築向けモデル

VL42-FXL

③ ホームページ 全面リニューアルへ

2022年11月28日 公開

<https://www.muro.co.jp/>

The image displays a comparison between the old and new website designs for MURO Corporation. The top half shows the new design, featuring a large hero image with the text "ESG INITIATIVES" and a sub-headline "卓越したプレス技術とそれを可能にする創造力" (Superior pressing technology and the creativity that makes it possible). Below this, it mentions "大手自動車メーカー11社を始め、国内外200社以上の取引実績" (Starting with 11 major automotive manufacturers, and over 200 companies worldwide). The bottom half shows the old design, which was less modern and had a different layout. A text box on the left lists the improvements made in the new design:

- ☐ サイト全体のデザインやレイアウトを一新
- ☐ スマートフォンやタブレット端末対応
- ☐ 当社の強みである技術を表現

On the right side of the bottom half, there are two images: a MURO baseball cap and a worker wearing a hard hat, with the text "Creating The Future" overlaid.

皆様に有益な情報をお届けできるよう内容の充実に努めてまいります。

④ 新ブランド立ち上げ

「Muro Group Green Project (MGGP)」ブランド



SDGsへの取り組みとして企業・事業活動を通じた社会課題の解決を目指す中、**環境負荷低減・作業改善のモノづくり・商品・サービスの提供**を目指す「MGGP」プロジェクトを立ち上げました。

廃棄物の利用

3R推進

ごみの削減

環境改善

植物由来

化学薬品低減

省エネ

長持ち



⑤ welzoのプライベートブランドとして発売決定

環境にやさしい「バイオプラスチックピン」
welzo（株式会社ニチリウ永瀬さま）より発売



1266

生分解性
バイオマスプラ



生分解性・バイオマス度51%
バイオプラマークを取得



除草シートやマルチシートを固定

天然素材51%以上

生分解性バイオプラスチックを使用



⑥ MGGPブランド 第一弾 農業園芸製品の発売

ecoecoシリーズ 結束・誘引バンド（メガネ形）

天然素材51%以上+生分解性バイオプラスチック

環境にやさしい製品としてAmazonから発売中



1277 生分解性
バイオマスプラ

生分解性・バイオマス度51%
バイオプラマークを取得



結束部が2つあるので、支柱と茎をそれぞれ
大きさを覚えて締めることができます。

やわらかい素材だから植物を傷つけません。



繰り返し使えるリピータイプ

ご清聴ありがとうございました



お問い合わせ先

IRに関するお問い合わせ先 株式会社ムロコーポレーション 管理本部

TEL: 028-667-7122

FAX: 028-667-8808

E-mail: ir@muro.co.jp

MGGPに関するお問い合わせ先

経営企画室 E-mail: mggp_support@muro.co.jp

本資料取扱いに関するご注意

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれていますが、これらの記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、将来の業績を保証するものではありません。

将来の業績は、経営環境の変化等により、計画や予想と異なる可能性があることにご留意ください。